

道しるべ



理念 信頼され愛される病院
社会医療法人 愛生会

<http://www.aiseikai-hc.or.jp/>

医療は愛生会

検索



2016年 夏号

vol. 79

トップメッセージ

熊本地震で
被災された皆さまへ

◆診療科のご紹介
泌尿器科

◆チーム医療のご紹介
感染対策チーム



AISEIKAI
HEALTHCARE
CORPORATION



熊本地震で被災された皆さまにお見舞い申し上げます

社会医療法人 愛生会

理事長

加藤 知行
かとう ともゆき



4月14日夜にマグニチュード(M)6.5、震度7、4月16日未明にM7.3、震度7の地震が熊本県で、その後大分でも大きな地震が相次いで発生しました。4月25日までに震度1以上の体を感じる地震は800回を超え、気象庁はこの一連の地震を「平成28年熊本地震」と命名しました。死亡された方は49名、車中泊によるエコノミークラス症候群などの地震関連死は13名にのぼりました。

お亡くなりになりました方々のご冥福をお祈りすると共に、ご遺族の皆さまにお悔やみを申し

上げます。また、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

◆災害支援活動

熊本地震では愛生会も職員有志を派遣しましたが、DMAT(災害派遣医療チーム)をはじめとして多くの医療者や団体が支援活動をしています。1995年1月の阪神・淡路大震災の時、私は日本ストーマリハビリテーション学会の事務局を担当していました。被災された人工肛門保有者の援助のために、人工肛門器具会社と連携し器具を被災地に届けてもらいましたが、大阪の近くまでは行けても道路が分断されており、被災地域へ入れないという苦労を聞きました。

2004年10月の新潟県中越地震では、台風がいくつも上陸して大雨に見舞われ、医療者は泥だらけになりながら救助・診療活動にあたったそうです。今回の熊本地震でも、雨が降って被災された方や救助活動をする人たちの心労は計り知れません。

◆がんばろう熊本

阪神・淡路大震災では、神戸に本拠地を置くオリックス・ブルーウェーブは、ユニフォームの

右袖に合い言葉の「がんばろうKOBÉ」のワッペンをつけ、仰木彬監督のもと、イチロー選手、田口壮選手たちは被災地神戸を離れずに闘って、その年、リーグ優勝を飾り市民を勇気づけたばかりでなく、日本中の人々を感動させました。

今、サッカーJ2のロアソン熊本が、熊本を離れずに現地で試合することを決めました。練習環境や試合環境は厳しいものと思いますが、是非活躍して熊本の皆さんに勇気を与えていただきたいと思います。

神戸、新潟は見事に復興しました。東日本大震災とそれに伴う津波、原発事故のあった東北地方は、時間はかかっていますが少しずつ復興に向けて前進しています。熊本が一日も早く復興するようにと願っています。私たちも応援いたします。

※この原稿はまだ余震が続いている4月25日に記しました。

JRATを通じた熊本地震への支援活動報告

上飯田リハビリテーション病院

事務長 嶋津 誠一郎
しまづ せいいちろう

10日間支援活動へ参加してきました。現地の支援活動チームが集中できるように後方支援としての調整業務を行いました。

※JRAT(大規模災害リハビリテーション関連支援関連団体協議会)は避難所の環境調整や生活動作指導、生活不活発病の予防に取り組んでいます。

愛生会看護専門学校で 看護師を目指しませんか？

学びやすい校舎

平成28年度より定員を10名増員し40名になりました。それに伴い校舎を改築しました。小さな学校ではありませんが、学習しやすい環境です。

学びやすい実習施設

看護学校のカリキュラムの1/3は実習です。当校では、総合上飯田第一病院と上飯田リハビリテーション病院でほとんどの実習ができます。また在宅看護論の実習は、愛生訪問看護ステーションやあいせいデイサービスセンターなどで行います。これらの施設には当校の卒業生が多く働いておりバックアップ体制が整っています。



キャンパスブログ

昨年、ホームページをリニューアルした際、「キャンパスブログ」を始めました。行事や授業での学生の様子を写真付きで載せていますので、当校の雰囲気を感じていただけたと思います。



【平成29年度募集要項】

募集人数:40名

| | 推 薦 | 一 般 | |
|------|------------------------------|----------------------------------|---------------|
| 出願期間 | 平成28年 10月11日(火)~10月21日(金) | 平成28年12月19日(月)~ 平成29年1月10日(火) | |
| 試験日 | 平成28年10月29日(土) | 学科試験 | 平成29年1月17日(火) |
| | | 面接試験 ※学科試験 合格者のみ | 平成29年1月18日(水) |
| 合格通知 | 平成28年10月31日(月)投函 | 平成29年1月19日(木)投函 | |

詳しくは本校ホームページまたはパンフレットをご覧ください。

オープンキャンパスのご案内

- 第1回 平成28年 7月 2日(土)
- 第2回 平成28年 7月23日(土)
- 第3回 平成28年 8月19日(金)
- 第4回 平成28年12月10日(土)

開催時間
いずれも 10:00~12:30

開催場所
愛生会看護専門学校

参加を希望される方は、お電話・FAXまたはメールで予約をお願いします。毎回模擬授業を行いますので、授業内容によっては人数を制限させていただきます。

お問い合わせ・お申し込み

TEL・FAX(052)901-5101
E-mail/ai-kango@ngy.1st.ne.jp



尿のことで心配はないですか？



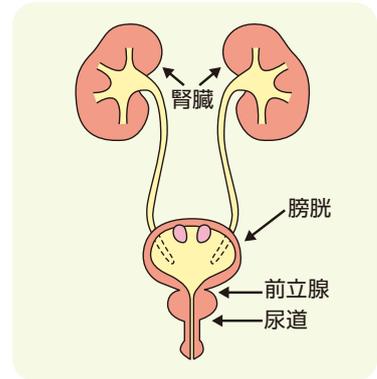
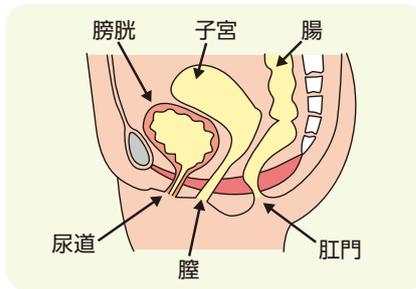
泌尿器科 医長
はっとり しんいち
服部 慎一

■はじめに

平成28年4月より泌尿器科に常勤として赴任することになりました。しばらく常勤医不在が続き皆さまにはご迷惑をおかけしました。今後は泌尿器科領域の疾患の検査や手術も含めて当院で診療できる体制を作っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

泌尿器科とは

腎臓、尿管、膀胱、尿道からなる尿路と男性生殖器(前立腺、精巣、陰茎)を対象としており、それらに関する病気の診断と治療を行います。(女性生殖器は婦人科領域になります)



排尿のトラブル

皆さんは尿をしてもいい時に排尿したり、尿をしてはいけない時はこらえたりといったことをほぼ無意識にしていると思われるのですが、実は脳と脊髄、膀胱、尿道などの複雑な関係でこれらのことを行っています。

そのためこれらのどこかに異常が生じた時に排尿がスムーズにできない、尿がこらえられない、漏れてしまうなどのトラブルを起こします。

以下に代表的な排尿に関する疾患を挙げます。

| | |
|---|---|
| <p>①前立腺肥大症</p> <p>男性では加齢とともに前立腺の肥大が進み、尿の回数が多い、尿をこらえられない蓄尿障害や尿の切れが悪い、排尿に時間がかかる排尿障害などを起こします。</p> | <p>③過活動膀胱</p> <p>膀胱の過敏性が増加して頻尿や尿をこらえられないなどの症状を有するものです。</p>  |
| <p>②腹圧性尿失禁</p> <p>女性では出産後の影響や加齢による筋力の低下などでくしゃみなどの腹圧をかける動作で尿漏れが見られます。</p>  | <p>④神経因性膀胱</p> <p>脳梗塞や糖尿病などの影響で膀胱との神経のつながりが悪くなり、膀胱の機能低下を来す疾患で男女共通に見られ、排尿困難を有します。</p> |

これらの症状に気がきましたら、「歳のせい」と諦めずに泌尿器科を受診してみてもいいのではないでしょうか？適切な治療で症状が緩和し、尿のことで悩まない快適な生活を送ることの手助けをします。

第16回 市民公開講座 **無料**

日時 平成28年10月15日(土)
13:30開場 14:00開演

会場 総合上飯田第一病院 南館8階 会議室

テーマ 気になるけど話せないトイレの悩み

講師 総合上飯田第一病院
泌尿器科医長 服部 慎一

お問い合わせ
お申し込み

講演1「排尿にまつわる病気の診断と治療」
講演2「日ごろ聞けない泌尿器科の病気の話」
総合上飯田第一病院 総合支援センター
地域医療連携室 TEL(052)991-3111

頼りにしたいプレミアドクターズに掲載

患者が本当に信頼できる病院・医師を見つけるための一助となる、日経BP社「頼りにしたいプレミアドクターズ」(2016年5月発刊)に、総合上飯田第一病院の記事を掲載しました。

こちらのリーフレットは、内科・眼科待合に常設してありますので、ぜひ一度ご覧下さい。



27ゲージシステムなどの最新機器が揃う手術室

最新機器で網膜硝子体手術を2015年に576件実施

総合上飯田第一病院では、目の内臓を調えず硝子体や、目の奥にある網膜に生じる疾患を治療する網膜硝子体手術を20年以上前から手がけてきた。その培ってきた経験に基づく手術に加え、院内の内科と連携して、全身疾患を抱える患者の手術や、失明の大きな原因となる糖尿病網膜症の



ふるかわ まりこ 眼科部長 古川 真理子

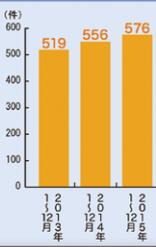


社会医療法人愛生会
総合上飯田第一病院

診療受付時間(眼科):月~金 8:30~11:30 水(第3週) 12:30~15:00
病棟数:236床 (一般病棟、地域包括ケア病棟)
〒462-0802 愛知県名古屋市北区上飯田北町2丁目70番地 TEL.052-991-3111

20年以上の経験と親身な姿勢のもと地域に網膜硝子体手術を提供

網膜硝子体手術実績



患者の血糖値コントロールも可能。ことから愛知県外も含めた他院の紹介件数も多く、2015年だけでも576件と豊富な手術実績を持つ。手術の対象となる疾患は、網膜硝子体出血、糖尿病性網膜症とさまざま。それらすべてに対応た上、新しい機器や術式を積極的に取り入れ、負担の少ない手術を迫っているという。「最近では、黄上膜の手術が増加しています。疾患は機器が進歩したことで、重化を防ぐために早期からの手術も積極的に行うようになってきました」と説明する古川真理子医師。

「生のお付き合い」と考へ術前後も丁寧な対応を
自覚症状の少ない段階の疾患も含め、患者が納得して治療を受けられるよう、丁寧なコミュニケーション



瞳孔を開くことなく眼診検査を導入の少く

Advertising <<< ドクターの肖像

実績ある医師に接し網膜硝子体手術の道へ

患者がほぼじくなることなく、治療の経過が分かりやすいという理由から眼科へ進んだ古川真理子医師。網膜硝子体手術を専門とするようになったのも、現在勤務している総合上飯田第一病院で、日本の権威といえる医師が手術を担当していったことから、自然とそうなっていたこと。自然とそうなっていたこと。自然とそうなっていたこと。自然とそうなっていたこと。



社会医療法人愛生会 総合上飯田第一病院
眼科部長 古川 真理子

ふるかわ まりこ ●医学博士。大津赤十字病院、員弁厚生病院勤務などを経て現職。日本眼科学会認定眼科専門医など

長年築き上げてきた信頼を受け継ぎ 次の世代へつなげていく

回復し、1人ですべてができるようになったことで非常に喜んで頂けているのです」

「手術は映像を見るだけでは決して学べません。間近で数多くの症例を見られ、気になることがあればすぐに聞くことができる環境にあったことが、大きなきっかけでしょう」

そうした経緯で選んだこともあり、最初のうちはどこにやりがいを持つのか十分に自覚できていなかったが、診療を続ける中で、思っていた以上に人に喜んでもらえる分野であることを実感している。「さまざまな中途障害の中でも、失明がもっとも辛いという声をよく聞きます。それだけに、人の助けがないと何もできなかった方が、手術によって視力が

現在では古川医師が、同院で部長として眼科をまとめるようになって、日々多くの網膜硝子体手術に携わっている。最新設備が揃い、内科との連携体制があることが

ら、他院の紹介患者も多い。「網膜硝子体手術は目の奥まで融る特殊な分野ですが、チャンスがあったからこそ、ここまで続けられました。」「眼の調子が悪くなってもこころななんとかしてもらえると、思っていただけのはありがたいことですね」と振り返る。

今まで受けてきた教育や、築き上げてきた信頼をムダにすることなく、次の世代につなげることが



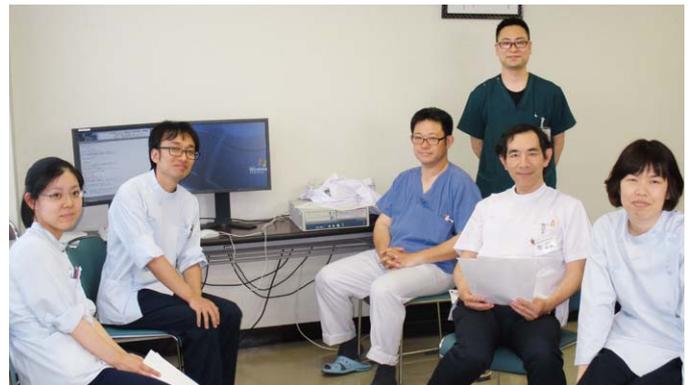
感染対策チーム(ICT)

感染対策チーム(ICT)は どのようなことをするのか？

ICTとはインфекションコントロールチーム(Infection Control Team)の略称で、院内で起こる様々な感染症から患者さんやご家族、病院職員など、**病院内すべての人を守るために活動を行う実働部隊**です。

チーム紹介 【ICT構成メンバー】

| | | |
|--------|-----------------------------------|-----------|
| ICT責任者 | ごとうやすひろ 後藤泰浩(小児科部長) | |
| 医師 | いたつ けいた 2名<感染管理医師:板津慶太を含む> | |
| 看護師 | しみず しんすけ 3名<感染管理認定看護師:清水真介を含む> | |
| 薬剤師 | 2名 | 臨床検査技師 1名 |



院内感染予防策とは？

院内感染予防策の基本として、標準予防策があります。この予防策は、感染症の人だけでなく、血液、汗を除くすべての体液・分泌物・排泄物、傷ついた皮膚、粘膜を感染の可能性があるものとして取り扱います。その主な対策は、手洗いと血液および体液などへの接触を予防するための防護用具(手袋・マスク・ビニールエプロン・ゴーグル)の活用です。これらの対策を適切に行うことで、**職員を介した患者さんから患者さんへの感染を防ぎ、院内での感染の発生を減少させることを目指しています。**

当院では擦式アルコール製剤での手指消毒がどこでも行えるように各病室などに設置しています。患者さんの採血時や清拭などのケアを行う際に手袋を装着し、必要に応じてマスクやビニールエプロンも着用しています。ICTではこれらの感染予防策が徹底できるよう職員全員に働きかけています。



病室前の手指消毒剤▶

ICT活動内容

①院内感染症のサーベイランス※と評価

※感染症の発生状況を調査、集計することにより、感染症の蔓延と予防に役立てるシステムのことです。

③教育の実施

医師、看護師、コメディカル、事務部門への感染管理教育研修や院外研修を開催しています。(2~3回/年)



▲新人研修会の様子

②院内ラウンド

ICTメンバーにて週1回院内ラウンドを実施し、現場の感染管理状況の監視、指導を行っています。

④感染対策マニュアルの作成と改訂

感染症法やガイドラインに基づき、現場で活用できる感染対策マニュアルの作成と改訂に努めています。

⑤地域医療施設との連携

感染防止対策加算I施設として、地域医療施設と感染に関する合同カンファレンスを開催しています。(4回/年)。

今後も今までの活動を継続しながら、効率的でより質の高い活動になるよう心がけていきたいと考えています。



病診連携 | コーナー |

地域のかかりつけのお医者さんをご紹介します。



竹内クリニック

診療科目

内科・小児科・
眼科

開業の経緯

愛知医科大学を卒業後、名古屋大学医学部附属病院を始め、各地で糖尿病および内分泌疾患の治療に携わってきました。高齢化、食生活の欧米化に伴い糖尿病の患者さんは年々増加しています。当地域でも例外ではなく専門である糖尿病の最新の治療を提供したいと開業を決意しました。



院長 たけうち なおひで
竹内 直秀



〒462-0032
愛知県名古屋市区北区辻町3-53
TEL (052) 914-0533
FAX (052) 914-0520

| 内科・小児科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 祝 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × |
| 16:00~19:00 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | × | × |

| 眼科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 祝 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9:00~12:00 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × |
| 16:00~19:00 | ○ | △ | × | △ | ○ | × | × | × |

※△印:午後17:00~19:00
眼科のみ第5土曜日は休診



診療の傾向

糖尿病治療を専門に、内科全般と小児科、眼科の診療を行っています。糖尿病の発症には様々な要因が関与しています。生活習慣の乱れをはじめ、仕事や家庭環境さらに種々のストレスなどを考慮することが重要となります。

患者さんと十分なコミュニケーションを図り、「生活習慣の乱れの原因は何なのか」を見つけ、個々の患者さんに応じたきめ細やかな最良な治療の提案に心がけています。

糖尿病治療の最終目標は心血管疾患や脳血管疾患などの動脈硬化性疾患の発症を予防することです。当院では頸動脈エコー検査や血圧脈波検査(ABI/PWV)を用いて動脈硬化を客観的に評価することのできる検査も行っています。

また、糖尿病の合併症の一つに網膜症があります。当院では眼科を併設しておりますので、定期的な眼底検査を受けていただくことが可能です。

皆さまへのメッセージ

これまでの経験を生かし、小児科も含め様々な疾患を診ることのできるかかりつけ医として皆さまの健康維持、増進に努めたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

当院は2016年2月20日付けで
3回目となる日本医療機能評価
機構の認定を受けました。

総合上飯田第一病院

NEW FACE 診療部 ニューフェイス

総合上飯田第一病院

よろしくお願いたします ①診療科・役職 ②入職日 ③認定資格 ④メッセージ

麻酔科 新居 敬弘 あらい たかひろ
①麻酔科医員
②4月1日
③2014年から当院にて研修医として学ばせて頂きました。これからは当院に貢献していきたいよう麻酔科医として全力で励む次第であります。



麻酔科 高橋 伸二 たかはし しんじ
①麻酔科医長
②4月1日
③日本麻酔科学会専門医・指導医、麻酔科標榜医、臨床研修指導医
④4月より麻酔科医師として赴任いたしました。手術、麻酔をお受けになる方は、期待と不安をお持ちだと思えます。安全な麻酔に心がけ、安心して麻酔を受けていただけるよう努力いたします。



臨床研修医 伊奈 大樹 いな だいき
①ジュニアレジデント1年次
②4月1日
③4月より研修医として赴任いたしました。研修医として学ばせていただいたのと同時に、病院内スタッフの皆さまと患者さんのお役に立てるよう頑張りたいと思っております。



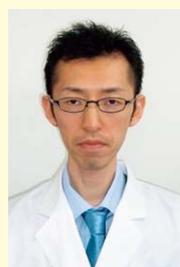
整形外科 羽賀 貴博 はが たかひろ
①整形外科医員
②4月1日
③日本整形外科科学会専門医
④平成21年卒で市立四日市病院にて7年間勤務し、外傷治療を中心に取り組んでまいりました。当院にて関節外科手術について研鑽を積みみたいと思っております。



臨床研修医 飯島 満理子 いじま まりこ
①ジュニアレジデント1年次
②4月1日
③4月から研修医として赴任いたしました。まだまだ未熟ではありますが、一日も早く医師としてチームの戦力になれるよう精進して参ります。



脳神経外科 坂本 悠介 さかもと ゆうすけ
①脳神経外科医員
②4月1日
③日本脳神経外科科学会専門医
④4月より脳神経外科に着任いたしました。専門は脳血管障害です。これまでの経験を生かし、日々診療に当たる所存でございます。



愛生会からのお知らせ 平成28年7月～9月

| | 日時 | 場所 | 講師 |
|--|---|-----------------------------|-----------------------------|
| 糖尿病教室 | 毎月第1金曜日 10:30～13:30 | 総合上飯田第一病院 南館8階 会議室 | 医師・管理栄養士・ 理学療法士 |
| 糖尿病バイキング教室 | 2月・5月・8月・11月 第4木曜日 11:30～13:00 | 同上 | 医師・管理栄養士 |
| お問い合わせ・お申し込み／ 総合上飯田第一病院 内科外来 TEL (052) 991-3111 | | | |
| マタニティヨーガ教室 (費用 300円) | 毎週火曜日 14:00～16:00 | 総合上飯田第一病院 南館8階 会議室 | 助産師 |
| 母乳教室 無料 | 毎月第1土曜日 10:00～11:30 | | |
| 母親教室 無料 | 毎月第1・第3水曜日 13:30～15:30 | | |
| ファミリークラス 無料 | 毎月第1土曜日 13:30～15:30 | | |
| 安産教室 無料 | 毎週金曜日 15:00～16:00 | 総合上飯田第一病院 北館2階 産婦人科外来 | |
| YYサークル(育児サークル) 無料 ※授乳中のママが参加していますので、パパのご参加はご遠慮ください。 | 毎月第1・第3木曜日 14:00～15:00 対象 産後2ヶ月～1歳未満の「ママと赤ちゃん」 | 総合上飯田第一病院 南館8階 会議室 | 助産師など |
| お問い合わせ・お申し込み／ 総合上飯田第一病院 産婦人科外来 TEL (052) 991-3111 | | | |
| 介護教室 無料 | 14:00～15:00 7月16日(土)「認知症」 8月27日(土)「介護保険」 8月13日(土)「乗り移り」 9月10日(土)「着替え」 | 上飯田 リハビリテーション病院 1階会議室 | 介護福祉士・理学療法士・ 作業療法士・看護師など |
| お問い合わせ・お申し込み／ 上飯田リハビリテーション病院 TEL (052) 916-3681 | | | |

看護師・看護補助・介護職員 募集中 看護学生、現職の看護師の方、病院見学随時受付中です。
お問い合わせは愛生会本部 TEL (052) 914-7071 詳しくはホームページをご覧ください。http://www.aiseikai-hc.or.jp



社会医療法人 愛生会
Aiseikai Healthcare Corporation

理念 信頼され愛される病院

- 一、私たちは、「安心・安全の医療と介護」で地域に貢献します
- 一、私たちは、「地域の救急医療」に貢献します
- 一、私たちは、「地域と共に、人と共に」の心を大切にします

急性期

社会医療法人 愛生会 総合上飯田第一病院
●一般病棟(7対1看護配置)
●地域包括ケア病棟
名古屋市北区上飯田北町2丁目70番地
TEL (052) 991-3111

診療体制

●内視鏡センター

●腎センター

●甲状腺・内分泌センター

●乳腺センター

●人工関節・関節鏡センター

●健診センター (人間ドック・各種健康診断)

回復期

社会医療法人 愛生会 上飯田リハビリテーション病院
●回復期リハビリテーション病棟
●通所リハビリテーション
名古屋市北区上飯田北町3丁目57番地
TEL (052) 916-3681

慢性期

社会医療法人 愛生会 上飯田クリニック
●人工血液透析
名古屋市北区上飯田北町1丁目76番地
TEL (052) 914-3387

看護師養成

愛生会看護専門学校
名古屋市北区五反田町110番地の1
TEL (052) 901-5101

| | | | | |
|-----------|--|--|---|---|
| 介護 | 愛生訪問看護ステーション 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階 TEL (052) 991-3210 | あいせいケアステーション 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階 TEL (052) 991-3152 | あいせいデイサービスセンター 名古屋市北区辻本通2丁目38番地 TEL (052) 991-3548 | 愛生居宅介護支援事業所 名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階 TEL (052) 991-3546 |
|-----------|--|--|---|---|

本部

愛生会本部
名古屋市北区上飯田通2丁目37番地
TEL (052) 914-7071

右記のQRコードより総合上飯田第一病院 外来担当医一覧のHPにアクセスできます

☞ <http://www.kamiida-hp.jp>

道 2016年 夏号 VOL.79 発行/社会医療法人 愛生会 発行日/2016年7月1日 パンフナンバーは総合上飯田第一病院ホームページでもご覧いただけます。本誌に関するお問い合わせ▶愛生会本部 TEL (052) 914-7071